



平成28年 5月10日

各 位

会 社 名 ア ド ア ー ズ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 原 聖 司
(証券コード番号 4 7 1 2 ・ JASDAQ)
問 い 合 せ 先 取 締 役 杉 原 優 子
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

特別損失の計上による通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

本日付け「平成28年3月期決算短信[日本基準] (連結)」において、平成27年8月11日に公表いたしました平成28年3月期の通期連結業績予想と実績値との間に差異が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成28年3月期 通期連結業績予想との差異 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,000	百万円 800	百万円 700	百万円 △110	円 銭 △0.79
今回発表実績 (B)	22,396	578	507	△1,253	△9.00
増減額 (B - A)	396	△221	△192	△1,143	△8.21
増減率 (%)	1.8%	△27.6%	△27.5%	—	—
(ご参考) 前期実績 平成27年3月期	23,399	664	551	461	3.31

2. 差異の理由

当社は、介護事業の休止に伴い、平成27年8月11日付け「連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、通期連結業績予想を修正し、事業運営を行ってまいりましたが、以下の通り予想値と実績値に差異が発生いたしました。

売上高につきましては、当社グループの主力事業である総合エンターテインメント事業及び商業施設建築事業の業績は当初の計画から下回ったものの、不動産事業のうち、特に一戸建分譲部門の業績が好調であったことから、396百万円増加し、22,396百万円となる見込みです。

一方、営業利益及び経常利益につきましては、総合エンターテインメント事業のうち、アミューズメント施設運営部門において軟調な消費動向による既存店売上高の前年対比での落ち込み分がそのまま営業利益を押し下げたのに加え、商業施設建築事業において当初想定していた大型施工案件の受

注時期がずれたこと等を要因として、営業利益は221百万円減少の578百万円となり、経常利益では192百万円減少の507百万円となる見込みです。

親会社株主に帰属する当期純損失につきましては、前回の発表予想値に反映されております、介護事業の休止に伴う特別損失の計上に加え、アミューズメント施設運営部門におけるアドアーズ錦糸町店等の閉店や店舗関連資産の減損処理に伴う特別損失（合計：653百万円）を計上した他、介護事業の休止並びに既存事業の業績を検討した結果、繰延税金資産の取り崩しの実施や、その他法人税等調整額の計上をしたことを要因として、1,143百万円減少し、△1,253百万円となる見込みです。

また、当社グループの中期経営計画につきましては、介護事業の休止後、平成28年3月8日付け「株式会社オリーブスパとの業務提携に関するお知らせ」に記載のとおり、株式会社オリーブスパとの業務提携を決定しており、本件業務提携は、中長期的に当社グループの業績に影響を与えるものの、現時点において、中期経営計画に織り込むことは難しいと判断し、今期の実績を確認しながら、中期経営計画に織り込む内容及び時期について検討していきたいと考えております。詳細の内容が確定次第、速やかにお知らせいたします。

なお、期末配当につきましては、本日付け「平成28年3月期決算短信[日本基準]（連結）」に記載のとおり、1円を予定しておりますが、詳細につきましては平成28年6月開催予定の第49回定時株主総会への付議事項であります「剰余金の配当」が確定次第、速やかにお知らせいたします。

以 上